

## 活躍する部署や組織

配属先には、本省を中心として様々な関係機関があります。主に2～3年程度で異動となり、多種多様な業務に携わることで多くの経験を積むことができます。また、社会情勢の変化に合わせて、獣医師が必要となれば、新たな部署に配属されることもあります。

厚生労働省 本省	大臣官房 健康・生活衛生局	・ 疾病の予防及び治療に関する研究の総括 ・ 食品の安全対策、動物由来感染症対策
附属機関	検疫所 地方厚生局 国立感染症研究所 国立保健医療科学院	・ 海港、空港の検疫業務と輸入食品監視業務 ・ 輸出食肉施設などに対する査察、指導 ・ 感染症に関する研究及び調整 ・ 公衆衛生に関する研究及び研修
他府省庁	内閣官房 内閣府 消費者庁 環境省	・ 感染危機対応の統括 ・ 食品のリスク評価【食品安全委員会】 ・ 総合科学技術 ・ イノベーションの推進【科学技術・イノベーション推進事務局】 ・ 食品表示 ・ 動物愛護管理
地方自治体	北海道、茨城県、さいたま市、徳島県、福岡県など	・ 自治体の公衆衛生獣医師として勤務
関係機関	日本医療研究開発機構（AMED）、医薬基盤・健康・栄養研究所（NIBIOHN）	
国際関係機関	在カナダ日本国大使館、在中国日本国大使館、WHO 本部事務局、国際協力機構（JICA）	